

科目コード／科目名 (Course Code / Course Title)	BX183／農業政策論 (Agricultural Policy)		
テーマ／サブタイトル等 (Theme / Subtitle)	農業の非経済的特質を考える		
担当者名 (Instructor)	大山 利男(OYAMA TOSHIO)		
学期 (Semester)	秋学期(Fall Semester)	単位 (Credit)	2単位(2 Credits)
科目ナンバリング (Course Number)	ECX2510	言語 (Language)	日本語 (Japanese)
備考 (Notes)			

授業の目標(Course Objectives)

農業政策の主たる守備範囲は、農業経営や農産物市場・貿易に関わる経済政策である。しかし今日では、資源・環境保全を目的として政策や、食品関連産業の発展に対応した食品安全政策等が含まれる。農業政策は、経済的な面に比べて非経済的な面に配慮した政策も求められている。本授業では、経済だけでは克服できない諸課題に対する農業政策について国際的視野から理解する。

The object of this course is to overview and understand the agricultural policies for farm management, price support and international trade agreement. And that, to understand new policies more for resource management and environment protection, rural development, and food safety, in local and global perspective.

授業の内容(Course Contents)

農業政策の中心である経営安定政策、農産物市場・貿易政策にくわえて、欧米先進諸国がリードする農政改革の実態について講義する。具体的には、資源・環境保全政策、条件不利地域をはじめとする農村振興政策、食品安全・規格基準・表示等に関する政策が含まれる。

This course discusses agricultural policies and its reforms, which include farm income support, trade policy, resource management and environmental protection, rural development, food safety and related regulations.

授業計画(Course Schedule)

1. 現代の農政改革の課題
2. 貿易政策と食料安全保障
3. 農産物貿易と国境措置
4. 日本農業と資源保全政策(1)
5. 日本農業と資源保全政策(2)
6. 農業の多面的機能と地域社会
7. 農業と環境保全(1)
8. 農業と環境保全(2)
9. 米国の農業政策(1)
10. 米国の農業政策(2)
11. EUの共通農業政策(1)
12. EUの共通農業政策(2)
13. 食品安全政策と国際化(1)
14. 食品安全政策と国際化(2)

授業時間外(予習・復習等)の学習(Study Required Outside of Class)

Blackboard で事前に講義内容を確認すること。

成績評価方法・基準(Evaluation)

筆記試験(Written Exam)(80%) / レポート(2回)(20%)

テキスト(Textbooks)

1. 荏開津典夫・鈴木宣弘、2020、『農業経済学 第5版』、岩波書店 (ISBN:9784000289221)

参考文献(Readings)

1. 生源寺眞一、2011、『日本農業の真実』、筑摩書房 (ISBN:978-4480066084)
2. 田代洋一、2012、『農業・食料問題入門』、大月書店 (ISBN:978-4272140602)
3. 荏林幹太郎ほか、2012、『世界の農業環境政策』、農林統計協会 (ISBN:978-4541037985)

その他(HP等)(Others(e.g.HP))

食料・農業・農村白書(農林水産省)

<https://www.maff.go.jp/j/wpaper/>

注意事項(Notice)